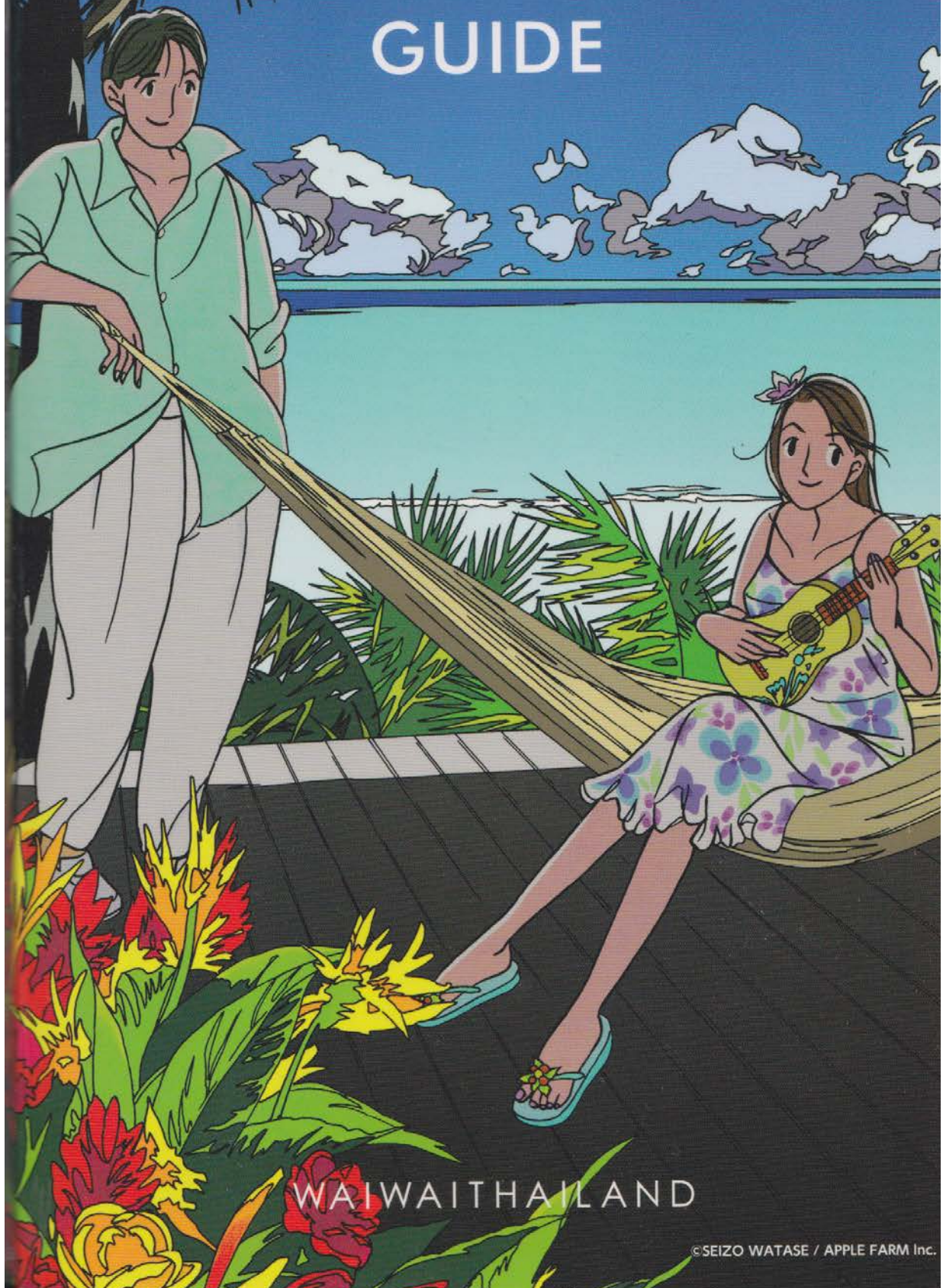


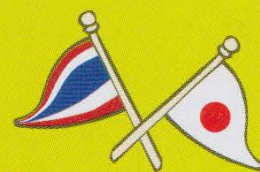
THE THAI MASSAGE GUIDE



WAIWAITHAILAND

©SEIZO WATASE / APPLE FARM Inc.

From チェンマイ
To Japan

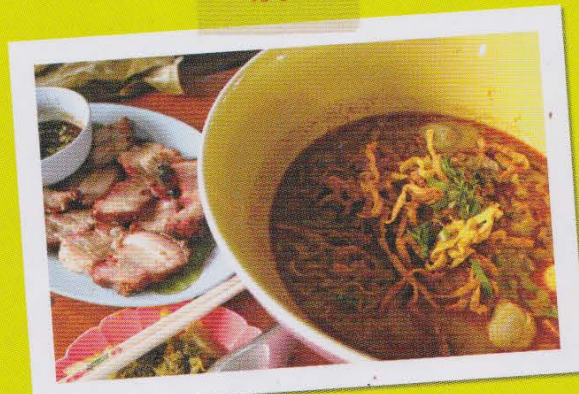


マッサージの**新**しいスタイル タイ式チェアマッサージ

カオソーイの美味しさにアロイ!



自然の豊かな地、
美人も多い



チェンマイの
お寺と言えば、ドイステープ

講師 ▶ Makoto Endo

遠藤誠 (えんどうまこと) / 代々木美容鍼灸クリニック

代々木美容鍼灸クリニック院長。マットを使わずにイスに座ったままの姿勢で受けられるタイ式チェアマッサージのコースを教える第一人者。美容室で座った姿勢のお客様にタイマッサージをするカリキュラム、小学校や学習塾などで子供どうして出来るタイマッサージのカリキュラムを構築した。

<http://www.yoyogibeauty.com>





MAKOTO ENDO meets Mr.Chongkol

2012年夏、ワイワイタイランド代表・遠藤誠は、チェンマイへと飛んだ。

何度も足を運んでいるチェンマイ。馴染みの場所も人も多くいる。

けれども、この旅には、真っ先に会いに行かなければいけない人物がいた。

それが、チョンコール・セッターコン先生。

先生の考案した「チェアマッサージ」を、自らの技術と融合させ、日本へ広めたいという想いを胸に、

スクールの扉をたたいた。迎えてくれたのは、小柄ながら堂々たる風格と優しい笑みを浮かべた、チョンコール先生。

—— スタッフの皆さんとも打ち解けながら、授業の終わった夕暮れの時間、

気持ちの良い風とともに、チョンコール先生との楽しい時間が始まりました。

遠藤(以下「遠」):先生とタイマッサージとの出会いはいつだったのでしょうか?

チョンコール(以下「チ」):最初はチェンマイにある旧オールドメディスンホスピタルで、約7年間勉強したんですよ。その後、1992年にチェンマイで、このスクール「ITM」始めて…、20年も前の話になりますね。

遠:タイマッサージに出会う前は、何をやっていらしたのですか?

チ:私はね、もともとは弁護士だったんですよ。

遠:えっ、弁護士ですか?すごい、びっくりです。

チ:人生がガラッと変わりましたね。実は弁護士時代、病院でクライアントから相談を受けていたんですよ。ご存知のとおり、弁護士の仕事は、何事も「一対一」。敵か味方か。勝つか負けるか。それしかないんです。常に「敵は敵」でしかない。それが苦しくて…。でも、マッサージの先生を見ていた時、この世界には、「向き合うクライアントは、絶対に「敵にはならない」と感じた。それに気づいた時、私の人生が変わったんですよ。

遠:ところで、今回僕も受講したこの「チェアマッサージ」ですが、施術する側にとっては、「どこでも施術できる」「普段使っている椅子を使ってできる」という点が、取り組みやすく親しみやすいと感じました。先生が考える「チェアマッサージの良いところ」を教えてください。

チ:タイ式マッサージには「マッサージの流れがいい」「簡単」という特徴があります。でも確かに難しくはないのだけれど、特に西洋人にとって学ぶ時に難しさがあることに気づいたんです。東洋人は床に寝る・座するという行為が日常的ですよ。でも、西洋人はベッドや椅子で寝食をする。だから、マットの上で行うマッサージは意外と難しい。施術するセラピストもそうだし、受ける側のお客さんも、双方が不慣れな環境の中でマッサージを行うことになるんです。

遠:なるほど。では、実際どんな方が勉強していますか?

チ:このプログラムを始めてから、日本人の受講生も多く来てくれています。タイ式に限らず、マットや布団の上での施術経験を持っている方が、更なる知識を求め、応用の効く技術を取り入れようというケースが多いようです。また、他のコースと違い、灸・アロマなどビューティ系サロ

ンでセラピストをしている方がけっこういらっしゃいますね。お店のメニューにも取り入れやすいのでしょうか。

遠:実は僕も同じように、日本の美容室に、このマッサージを広めたいと思っていたんですよ。それと個人的には、小中学生位の子供にも広めたい。休み時間にもできるアクティビティとしてチェアマッサージを知ってもらいたいと思っているのですが…、この考え、先生はどう思いますか?

チ:そのアイデアはすごく良いと思いますね。

遠:実は僕は、今の小中学生に、子供のころから自然とこのチェアマッサージをやる習慣を持ってもらえたら、いえ、「そうしたい」と思って、ここに来ました。例えば休憩時間などに、友達同士でマッサージをしたら、それがスキンシップとなり、「いじめ」の問題にも一役買うのではないかと。また、小さな頃から自然にタイの文化にも触れたら、大きくなった時タイファンになってくれているのではないかと。今は「大人のため」のマッサージですが、もっと子供たちにも親しいんでほしいと思っています。

チ:タイ式マッサージはタイの文化の中でも、話題性の強いものです。世界の中でも日本やヨーロッパ、アメリカと言った国の人々が、タイの文化を経験するのはとても良いことだと思います。

遠:先生、最後に、今回はとても良い機会なので、日本のすべてのセラピストにも、一言メッセージをお願いしますか。

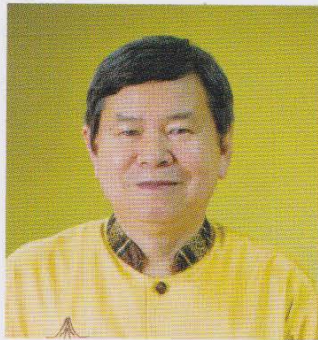
チ:「学ぶこと・知識を増やすこと」は「お客様を増やすこと」に繋がります。幅広く学ぶことでよりアイデアや知恵が生まれる。そこに、必ずお客さんが集まるものですから。どんどんいろんな知識を増やしていったらいい。ここ「ITM」だけでなく、たくさんの学校がありますよね。どこでも何かしら素晴らしい点を学んで活かせばいいと思います。



インターナショナル トレーニング マッサージ スクール

International Training Massage School(ITM)

チェンマイ



名 前

チョンコル セッタコーン (通称ジョン) / Chongkol(john) Setthakorn

肩書き

ITM代表

プロフィール

保健省認定のタイ伝統医学専門家。

Shivaga Komarpaj学校主任教師(6年間)を含め
20年以上業界に関わる。執筆、講演多数。

ITMは1992年、著名なマッサージの先生であるChongkol(ジョン)Settakornによって設立されました。現在ではタイ保健省およびタイ政府教育省によって正式に承認された機関であり、医療分野で多くのプロや団体から国際的に認められています。また、数々の受賞歴を持つ高い水準の、国内外含め最も人気のあるタイ式マッサージの学校の一つです。受賞歴の中でも最も注目に

値する賞は、ベスト職業学校2008の高貴な賞です。世界中の143カ国から訪れる留学生の数の多さから分かるように、国際的にもよく知られた学校でもあります。学校は、市内の中心部に位置し、数多くの屋台やレストランや宿泊施設に近い場所にあります。日本語クラスも併設しているので、日本人の方にも安心です。

International Training Massage School(ITM)

住 59/9 Chang Puek Road Soi4, T.Sri Phum, A.Muang, Chiang Mai
50200 THAILAND

☎ 053-218-632

休 無休

itm@itmthaimassage.com

http://www.itmthaimassage.com



❖料金

- Foundation of Thai Massage (30時間) 5,000B
- Level II (30時間) 5,000B
- Level III (30時間) 6,000B
- Level IV (30時間) 6,000B
- Level V (60時間) 19,900B
- Introduction to Thai Massage (18時間) 3,900B

- Thai Foot Reflexology Massage (12時間) 3,900B
- Thai Chair Massage (12時間) 3,900B
- Thai Taバーツレ Massage (15時間) 5,000B
- CAPT (390時間) 88,000B

※詳細はHP参照

